



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 佐野 正
令和元年度 第6号
8月27日発行

今年度も、【至誠】…〔真心を尽くす〕本校の校訓【致知】…〔知識を極める〕【鍛錬】…〔心身を強く鍛える〕の精神を学校経営方針の柱として、「チーム双葉中」で生徒、教職員、保護者が一体となって取り組んでいきたいと思ひます。ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします
学校教育目標 【主体的に学び、心身ともに健やかに、人間性豊かな生徒の育成】

2学期も元気で、活躍を！ 挑戦する双中生で！

本校は8月23日（金）に第2学期の始業式を迎えました。当日は2学期に向けて希望を胸に元気に登校した生徒たちの姿を見ることができてとてもうれしく思ひました。式中の落ち着いた耳と目ですっかりと話を聞いている姿から、一人一人の2学期をしっかりと過ごそうという心構えを感じました。

各学年の代表者から抱負の発表がありました。それぞれが落ち着いた学習や生活、誠樹祭への取組、進路の選択と実現などの内容を具体的に述べてくれました。

1学期同様に、日常の何気ないことから様々な場面での活躍を期待しています。目前に迫る困難な課題に対してもひるまず、臆せず、積極果敢に挑戦して欲しいと思ひます。

夏季休業中も頑張りました。暑い、熱い夏でした！

昨年ほどではなかったかもしれませんが、今年も毎日暑い、そして熱い夏でした。7月25日より開催された山梨県中学校総合体育大会では、チーム双葉中として、最高の力を発揮してくれました。中には、厳しい県予選を勝ち抜き、関東大会出場を果たした生徒もいます。また、残念ながら、接戦で負けてしまった生徒もいます。それぞれの熱い・・・夏でした。

陸上競技部の800m走の時、暑い中の大声援でラストすごく伸びた頑張りと一緒に応援できました。心からの「応援」って、すごい力だと思ひました。ハードルなどの準備や片付けに率先して取り組む姿も、誇らしかったです。ドラゴンパークの園路リニューアルオープニングセレモニーにも参加しました。



県吹奏楽コンクールでは、惜しくも、あと1点差で金賞を逃してしまいました。でも、素晴らしい演奏で感動しました。私からしたら、堂々の銀賞と思ひました。双葉東小で行われた「ふるさとの一晩」では、楽しい演奏をしてくれて、小学生や地域の方々との交流を深めるために力を発揮していました。



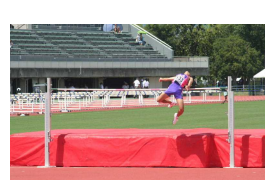
美術部は暑い中、下今井のトンネルの壁画修復作業に取り組んで、とても鮮やかに仕上がりました。

関東大会では、関東の高いレベルの中、走り高跳びや剣道の団体戦で頑張っていました。



少年の主張山梨県大会で第2位に当たる優秀賞を受賞したり、サッカー U-15 西日本強化合宿に参加、少年海洋道中で八丈島にてサバイバル生活、アメリカのキオカック市友好交流訪米団の一員としてホームステイなど本当にたくさんの経験をしていたようです。

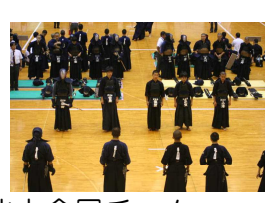
他にも、普段の部活動や学習会、誠樹祭の準備などに一生懸命取り組んだり、地域の行事に参加したり、お出かけしたりと多くの経験をできたことと思ひます。



それぞれの貴重な経験を生かして、個人でも、集団としても、大きく成長している2学期であってほしいと思ひます。

県総体上位入賞者と関東大会出場者などの紹介

- 柔道 女子個人 第3位 2年坂本紗彩
- 陸上 共通男子走り高跳び 2年原口隼 山梨関東大会出場
- 剣道 男子団体第5位 千葉関東大会出場
- 県吹奏楽コンクール 銀賞
- 少年の主張山梨県大会 優秀NHK甲府放送局長賞 3年宮沢梨那
- 甲斐シティーロータリークラブ主催市内中学生交流野球大会 優勝 双葉・竜王北中合同チーム
- 陸上北麓カーニバル800m 第3位 2年中込百音



「ふるさとの一夜」 吹奏楽部が出演しました。

7/20(土)に双葉東小で「ふるさとの一夜」が開催されました。本校から吹奏楽部が出演して会場を盛り上げてくれました。

吹奏楽部員による楽しい進行や体験指揮など、小学生が楽しめる内容でとても楽しかったです。



小中学校が連携して、地域の交流を図り、活性化のためのよい機会にもなりました。

「ふるさとの一夜」は、双葉東小のPTAの皆さんの1学期からのたくさんの会議や準備を経て成り立っているそうです。

これからも、双葉地区の活性化、明るい将来を担う鍵となり、引き継がれていくことに期待したいと思います。



「キオカック市友好交流訪米団」 4名が参加しました。

甲斐市の国際交流事業の一つに、アメリカのシカゴ、キオカック市との友好交流があり、今年度は、甲斐市の13名(本校から4名)の中学生が派遣されました。

それに先だって、7/26(金)に結団式が竜王北部公民館で行われました。結団式では、それぞれの生徒の意気込みと決意が発表されました。また、集団で演技するソーラン節も披露されました。

7/30(火)~8/12(月)までの訪米で、ホームステイをしながら、学校訪問や観光、農場、公共施設訪問、ベースボール観戦などをして、有意義に過ごしたようです。

日本では経験できない数々の体験を通して、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



「第56回誠樹祭」 9月13日(金)、14日(土) 実施予定

1学期から夏季休業中も、全校生徒が一生懸命に準備や練習を重ねている「第56回誠樹祭」まであと少し、2週間くらいとなりました。

生徒会の最大行事である誠樹祭の今年度のテーマは、「碧夏(アオナツ)」です。



碧夏の意味や思い、2日間の発表内容などは、ご案内(プログラム)に記載されていますので、ご覧ください。

生徒たちの頑張りや日頃の学習の成果を見ていただく絶好の機会です。

保護者や地域の皆様におかれましては、お忙しいとは存じますが、足をお運びいただきまして、生徒への温かい声かけ、激励の程、よろしくお願いいたします。



「チーム双葉中」

生徒445名 教職員45名(含SSC)が 保護者や地域の方々と
「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。